

農山漁村地域整備計画評価調書

| | | |
|-----------------------|-----------------|--|
| 計 画 の 概 要 | 計画の名称 | 富山県緑豊かな森林づくり整備計画 |
| | 計画策定主体 | 富山県 |
| | 対象市町村 | 富山市、高岡市、魚津市、氷見市、滑川市、黒部市、砺波市、小矢部市、南砺市、射水市、上市町、立山町、入善町、朝日町(14市町) |
| | 計画期間 | 平成22～26年度(5年間) |
| | 計画の目標 | 林道等路網整備や集約的な森林施業による間伐材の生産、治山事業による中山間地域の住民の安全・安心の確保、森林整備による農業・漁業への良質な水の供給など、森林の持つ多面的機能の高度発揮を図ることを目標とする。 |
| | 定量的指標 (目標値) | ・間伐材搬出量 H20 9,560m ³ から H26 10,130m ³ まで増加させる。 ・山地災害防止機能が確保される集落を、H26までの間に、19集落において達成する。 ・水源かん養機能を高度に発揮させることにより、農作物の干ばつ被害や定置網への流木被害の回数の減少を目指す。 |
| | 対象事業 | 森林整備事業、治山事業、漁場保全の森づくり事業、農業用水保全の森づくり事業 |
| 全体事業費 | 16,517,874,000円 | |

| 項 目 | 評 価 細 目 | 評 価 | 説 明 欄 |
|-------------|---|-----|--|
| 目標の妥当性 | 1 関連する計画との整合性が図られているか | ○ | 県の「新・元気とやま創造計画」との整合が図られている。 |
| | 2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか | ○ | 地域の課題に対し、「森林の持つ多面的機能の高度発揮」を目標としている。 |
| 整備計画の効果・効率性 | 1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか | ○ | 整備計画の目標として適当な定量的指標の設定となっている。 |
| | 2 事後評価ができる適切な指標となっているか | ○ | 「間伐材搬出量」、「山地災害防止機能が確保される集落数」等により事後評価できる。 |
| | 3 構成事業の実施による効果を評価するための指標として適切なものとなっているか | ○ | 「森林整備事業」、「治山事業」「漁場保全の森づくり事業」「農業用水保全の森づくり事業」の実施により発現する効果として適切な指標となっている。 |
| 整備計画の実現可能性 | 1 円滑な事業執行の環境が整っているか | ○ | 関係市町との推進体制が整備されており、円滑に実施できる。 |
| | 2 地元の機運が醸成されているか | ○ | 地元関係者から、同意又は理解を得られている。 |
| 評 価 結 果 | 評価Ⅰ 事業を実施 評価Ⅱ 計画の見直し | | 【評価基準】 「評価Ⅰ」は、全項目に○印が付いているもの 「評価Ⅱ」は、1項目でも×が付いているもの |